



## 2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月30日

上場会社名 ホウライ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9679 URL <https://www.horai-kk.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 寺本 敏之  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務企画部長 (氏名) 三野 眞 TEL 03-6810-8117  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年9月期第1四半期の業績（2024年10月1日～2024年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	1,386	5.3	105	△27.8	134	△28.5	64	△50.5
2024年9月期第1四半期	1,315	2.2	145	△8.1	188	△10.4	130	△22.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	46.20	—
2024年9月期第1四半期	93.32	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	18,994	9,336	49.2
2024年9月期	19,799	9,379	47.4

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 9,336百万円 2024年9月期 9,379百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	66.00	66.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	0.00	—	22.00	22.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で、株式分割を行う予定であるため、2025年9月期（予想）の1株当たり年間配当金につきましては当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。また、当該株式分割による1株当たりの年間配当金については実質的な影響はございません。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年9月期（予想）の1株当たり年間配当金は66円となります。

### 3. 2025年9月期の業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	5.8	550	△3.7	650	△10.3	450	46.1	107.44

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施する予定であるため、2025年9月期の業績予想（通期）における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。また、当該株式分割による1株当たり当期純利益については実質的な影響はございません。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年9月期の業績予想（通期）における1株当たり当期純利益は322円33銭となります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期1Q	1,404,000株	2024年9月期	1,404,000株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	7,975株	2024年9月期	7,901株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期1Q	1,396,076株	2024年9月期1Q	1,396,099株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期貸借対照表に関する注記) .....	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が期待される中、緩やかな回復が続きまし  
た。個人消費については、一部に足踏みが残るものの、持ち直しの動きが見られ、企業収益も、テンボは緩やか  
になっておりますが、総じて見れば改善しました。一方で、世界的な金融引締めや中国経済の先行き懸念等、海  
外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなり、物価上昇、供給面での制約、中東地域をめぐる情  
勢、アメリカの今後の政策動向、金融資本市場の変動等から、不透明な状況が続きました。

このような状況下、当社は各事業がそれぞれの特性に応じた施策の推進に努めました。

当第1四半期累計期間の経営成績は、営業収益につきましては、不動産事業、千本松牧場は前年同期を上回しま  
しましたが、保険事業、ゴルフ事業はほぼ前年同期並みとなり、全体では1,386百万円（前年同期比70百万円増）と前  
年同期比増収となりました。営業総利益につきましては、千本松牧場は前年同期を上回りましたが、保険事業、  
不動産事業、ゴルフ事業は前年同期を下回り、全体では297百万円（前年同期比4百万円減）と前年同期比減益と  
なりました。一般管理費は192百万円（前年同期比36百万円増）と前年同期を上回り、営業利益は105百万円（前  
年同期比40百万円減）と前年同期比減益となりました。営業外収益に計上したゴルフ会員権消却益は32百万円  
（前年同期比13百万円減）と前年同期を下回り、経常利益は134百万円（前年同期比53百万円減）となりました。  
また、千本松牧場の売店・レストランのリニューアルに伴い、旧施設の除却・取り壊し費用として特別損失51百  
万円を計上しました。この結果、四半期純利益は64百万円（前年同期比65百万円減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

#### ①保険事業

リスク管理の専門家としての強みを活かして、お客様に寄り添ったコンサルティングを推進するとともに、リ  
スク管理パートナーとしての総合提案力の深化や、継続的な成長を実現し得る組織・体制の強化に努めました。  
営業収益は、生命保険分野で新たにいただいたご契約の減少を主因に前年同期比1百万円減少し、242百万円と  
なりました。営業原価は人件費の増加を主因に前年同期を上回り、営業総利益は62百万円（前年同期比8百万円  
減）となりました。

#### ②不動産事業

テナント様・入居者様に「安心安全」かつ「快適」な空間のご提供に努め、所有不動産の入居率はほぼ満室状  
態で安定的に推移しました。2023年11月に取得したユレジデンス西大井の賃料収入寄与もあり、営業収益は  
322百万円（前年同期比6百万円増）となりました。営業原価は2024年9月に実施した環境負荷を軽減する省エ  
ネ型空調機器への更新等により前年同期を上回り、営業総利益は195百万円（前年同期比1百万円減）となりま  
した。

#### ③千本松牧場

観光施設においては、2024年10月にリニューアルオープンした売店・レストラン（ファームショップ、ファーム  
レストラン）が大変ご好評をいただき、多くのメディアで話題を集めております。オープニングキャンペーン  
やイベントの効果もあってご来場者数は順調に増加し、前年同期比増収となりました。

牧場外のソフトクリームショップは、2024年4月にオープンしたイオンモール太田店のみならず既存店もお客  
様に好評を博し、前年同期比増収となりました。

外販営業は、地元量販店向けの減収を主因として前年同期比減収となりましたが、ソフトミックスの卸売りや  
東京駅八重洲中央口改札内ショップでの当社製品の販売等、他社との協業にも積極的に取り組んでおります。

酪農は、搾乳牛頭数・搾乳量とも前年同期比増加しましたが、仔牛売却価格下落の影響から前年同期比減収と  
なりました。

この結果、営業収益は全体で581百万円（前年同期比65百万円増）となり、営業原価は変動費の増加や施設のリ  
ニューアルに伴う費用計上等を主因に前年同期比増加し、営業総利益は27百万円（前期比11百万円増）となりま  
した。

#### ④ゴルフ事業

ゴルフ場の基盤であるコースコンディションの維持・向上に引き続き取り組み、ご来場者様から高くご評価い  
ただきました。

また、ホームページの見やすさ向上、SNSやメール配信システムの積極的活用、魅力ある平日プランのご提  
供等の情報発信に力を入れるとともに、会員様へのサービス充実、大学ゴルフ部の合宿誘致、地元の企業様への  
アプローチ、西那須野カントリー倶楽部での市民ゴルフ大会の連続開催等で、より多くの方にご来場いただける  
よう取り組みました。

そして、ご来場いただいたお客様に一層ご満足いただけるよう、クラブハウス売店における品揃えの工夫、レ  
스토랑の食事の改善や接遇の向上等に引き続き注力いたしました。

当第1四半期累計期間のご来場者数は前年同期と同水準となり、営業収益も前年同期並みの239百万円となりま  
した。営業原価はコース整備や施設改修に関わる費用及び人件費の増加を主因に前年同期を上回り、営業総利益  
は12百万円（前年同期比5百万円減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、18,994百万円となり、前事業年度末比805百万円減少しました。

流動資産は、現金及び預金の減少を主因に前事業年度末比698百万円減少し、2,423百万円となりました。固定資産は、有形固定資産の減少を主因に前事業年度末比107百万円減少し、16,570百万円となりました。

負債は、流動負債のその他に含まれる未払金の減少を主因に、前事業年度末比762百万円減少し、9,657百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いによる利益剰余金の減少を主因に、前事業年度末比43百万円減少し、9,336百万円となりました。自己資本比率は49.2%と、前事業年度末比1.8ポイント上昇しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年10月31日の「2024年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,399,821	1,708,903
受取手形及び売掛金	355,729	280,634
商品及び製品	130,159	128,020
仕掛品	7,830	19,810
原材料及び貯蔵品	58,428	71,034
その他	170,377	215,434
貸倒引当金	△35	△42
流動資産合計	3,122,310	2,423,794
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,115,021	4,604,606
土地	9,147,406	9,147,406
その他(純額)	2,461,536	1,894,677
有形固定資産合計	15,723,964	15,646,691
無形固定資産		
投資その他の資産	24,859	23,945
その他	928,552	899,720
投資その他の資産合計	928,552	899,720
固定資産合計	16,677,376	16,570,356
資産合計	19,799,686	18,994,151
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	101,860	127,604
未払法人税等	121,240	13,031
1年内返済予定の長期借入金	120,800	120,800
引当金	137,806	30,390
その他	1,290,126	784,035
流動負債合計	1,771,832	1,075,862
固定負債		
長期預り保証金	5,399,701	5,342,338
長期借入金	2,979,200	2,968,800
引当金	88,110	84,690
資産除去債務	103,355	103,604
その他	77,631	82,139
固定負債合計	8,647,998	8,581,571
負債合計	10,419,831	9,657,434
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,340,550	4,340,550
資本剰余金	527,052	527,052
利益剰余金	4,201,468	4,173,825
自己株式	△19,452	△19,817
株主資本合計	9,049,618	9,021,610
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	330,237	315,106
評価・換算差額等合計	330,237	315,106
純資産合計	9,379,855	9,336,717
負債純資産合計	19,799,686	18,994,151

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
営業収益	1,315,887	1,386,151
営業原価	1,014,379	1,088,706
営業総利益	301,507	297,445
一般管理費	156,047	192,386
営業利益	145,460	105,059
営業外収益		
受取利息	3	62
受取配当金	5,794	7,156
会員権消却益	45,525	32,000
その他	4,629	5,180
営業外収益合計	55,952	44,398
営業外費用		
支払利息	7,277	8,363
乳牛除売却損	5,551	6,343
その他	298	197
営業外費用合計	13,128	14,904
経常利益	188,285	134,552
特別利益		
固定資産売却益	56	299
特別利益合計	56	299
特別損失		
固定資産除売却損	15,047	51,528
特別損失合計	15,047	51,528
税引前四半期純利益	173,294	83,323
法人税、住民税及び事業税	14,366	2,914
法人税等調整額	28,648	15,909
法人税等合計	43,015	18,824
四半期純利益	130,279	64,499

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自2023年10月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	保険事業	不動産 事業	千本松牧場	ゴルフ 事業	計		
営業収益							
顧客との契約から生じる収益	244,434	5,157	516,680	239,179	1,005,452	—	1,005,452
その他の収益(注) 3	—	310,435	—	—	310,435	—	310,435
外部顧客への営業収益	244,434	315,593	516,680	239,179	1,315,887	—	1,315,887
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	1,252	—	1,252	△1,252	—
計	244,434	315,593	517,933	239,179	1,317,140	△1,252	1,315,887
セグメント利益	70,863	197,107	15,769	17,767	301,507	△156,047	145,460

(注) 1. セグメント利益の調整額△156,047千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく不動産賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。



Ⅱ 当第1四半期累計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位: 千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	保険事業	不動産 事業	千本松牧場	ゴルフ 事業	計		
営業収益							
顧客との契約から生じる収益	242,802	4,811	578,946	239,209	1,065,769	—	1,065,769
その他の収益 (注) 3	—	317,628	2,754	—	320,382	—	320,382
外部顧客への営業収益	242,802	322,439	581,700	239,209	1,386,151	—	1,386,151
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	1,159	—	1,159	△1,159	—
計	242,802	322,439	582,859	239,209	1,387,310	△1,159	1,386,151
セグメント利益	62,272	195,581	27,049	12,542	297,445	△192,386	105,059

(注) 1. セグメント利益の調整額△192,386千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく不動産賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

1 現金及び預金

前事業年度 (2024年9月30日)

現金及び預金のうち79,572千円は、当社が損害保険代理店として、保険契約者より領収した損害保険料を損害保険会社に納付するまでの一時預り金であり、資金使途が制限されており専用口座に別途保管しております。

当第1四半期会計期間 (2024年12月31日)

現金及び預金のうち55,846千円は、当社が損害保険代理店として、保険契約者より領収した損害保険料を損害保険会社に納付するまでの一時預り金であり、資金使途が制限されており専用口座に別途保管しております。

2 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年12月31日)
建物	1,941,368千円	1,917,390千円
構築物	527	513
機械及び装置	6,764	6,485
土地	4,141,256	4,141,256
合計	6,089,916	6,065,645

担保付債務は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年12月31日)
1年内返済予定の長期借入金	120,800千円	120,800千円
長期借入金	2,979,200	2,968,800
合計	3,100,000	3,089,600

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	89,738千円	106,388千円